

預金等残高 (譲渡性預金含む)

3兆878億円

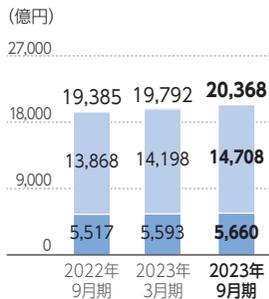
■ 法人預金等 ■ 個人預金



貸出金残高

2兆368億円

■ 中堅・大企業・地方公共団体 ■ 中小企業等貸出金(個人含む)



当期(中間)純利益

41億円



自己資本比率

8.36%



非金利収益比率

18.0%



株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヵ月以内に開催
基準日	定時株主総会の議決権：毎年3月31日 期末配当：毎年3月31日 中間配当：毎年9月30日
公告方法	電子公告 当行ホームページ https://www.shikokubank.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、高知新聞および日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
お問い合わせ先	みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ： https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル：0120-288-324 (土・日・祝を除く 9:00~17:00)



株主優待制度

株主の皆さまの日頃のご支援、ご愛顧に感謝を込めて、株主優待制度を実施しております。

対象となる株主さま
2024年3月31日現在の株主名簿に記載された当行株式100株(1単元)以上を**1年以上継続して保有されている**株主さまを対象とさせていただきます。

100株以上1,000株未満の株式を保有される株主さま

- 100株以上 200株未満：クオ・カード 500円分
- 200株以上1,000株未満：クオ・カード 1,500円分

1,000株以上の株式を保有される株主さま

- 1,000株以上2,000株未満：地元特産品専用カタログ 3,000円相当
- 2,000株以上：地元特産品専用カタログ 6,000円相当



株式会社四国銀行
〒780-8605 高知市南はりまや町一丁目1番1号
TEL:088-823-2111(代表)
<https://www.shikokubank.co.jp/>



この「しぎんReport」は石灰石から生まれた新素材LIMEXでつくられており、水資源の利用を抑えています

新素材を使用することにより、通常の紙と比べ水の使用量を約**21,950ℓ**削減しています。



しぎん Report 四国銀行と皆さまを結ぶ情報誌



2023年9月期 ミニディスクロージャー誌

第210期中間 営業のご報告



中期経営計画の 着実な実行を通じて、 持続可能な地域社会 の実現に貢献します



2023年12月

取締役頭取

小林 達司

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、皆さまに当行ならびにグループ各社に対するご理解を一層深めて頂くために、2023年9月期[しぎん Report]を発刊しましたので、お届けいたします。

当行は、本年4月より、新たに策定した10年ビジョン「地域と産業を牽引するベスト&リライアブル カンパニー」の実現に向けた変革の第一歩として、「中期経営計画2023」をスタートさせました。

2023年度上期においては、大和証券との包括的業務提携に基づく活動が本格的にスタートするとともに、高度金融の取組み強化やデジタル・非対面チャネルの拡充に向けた本部組織の改正等、中期経営計画2023で掲げた諸施策を推し進めるための態勢整備に取り組んでおります。

私ども四国銀行グループは、これからも役職員が一丸となって中期経営計画2023を着実に推し進め、持続可能な地域社会の実現に貢献するとともに、中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

引き続きのご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

中期経営計画2023

ベスト リライアブル・バンクからベスト&リライアブル カンパニーへ

2023年4月にスタートした中期経営計画2023は、10年ビジョン実現に向けた変革の第一歩と位置付けております。



サステナビリティ方針と中期経営計画2023との関係性

サステナビリティ方針	中期経営計画 2023	
	サステナビリティ方針に関連する重要施策	サステナビリティへの取組み
1 環境保全への貢献	非金融機能の立上げ・強化	今後、重要性が高まる人財・DX・カーボンニュートラル(CN)に関するサービスを立上げ・強化します
2 地域経済・地域社会への貢献	地域・産業の振興機能の強化	地域・産業の情報を収集・分析する“シンクタンク機能”を強化し、地域課題を実際に解決する“地域デザイン機能”を構築します
3 お客さま本位のコンサルティング推進	法人営業スタイルの変革	企業の成長を牽引するために、商品・サービス起点からお客さまの課題解決起点へと営業スタイルを転換します
	大和証券との銀証連携モデルの確立	当行と大和証券のそれぞれの強みを融合させ、お客さまにとって最善のパートナーになります
	アプリを中心とした顧客体験の再構築	地域の情報も提供し、日々利用されるアプリとなるよう、機能を拡充し、デジタルマーケティングを高度化します
4 多様な人財が活躍できる職場環境の整備	デジタル・非対面チャネルの拡充	お客さまと常に繋がりが続けられるよう、対面に加えてデジタル・非対面チャネルを拡充します
	組織・人財の変革に向けた態勢整備	従業員の心身の健康とやりがい・働きがいの向上等を実現するとともに、人員拡充および人財ポートフォリオの最適化を図ります

詳細については、
統合報告書(情報編)をご覧ください



関連するSDGsの目標

- 環境保全への貢献
 - 7 再生可能エネルギー
 - 9 産業・インフラの革新
 - 13 気候変動に具体的な対策を
 - 14 海洋資源の持続可能な開発と保全
 - 15 陸域生態系の保護、持続可能な利用と回復
- 地域経済・地域社会への貢献
 - 1 貧困をなくそう
 - 4 質の高い雇用を創出
 - 9 産業・インフラの革新
 - 11 持続可能な都市とコミュニティ
 - 17 パートナーシップを強化
- お客さま本位のコンサルティング推進
 - 8 持続可能な消費と生産
 - 9 産業・インフラの革新
 - 11 持続可能な都市とコミュニティ
 - 12 持続可能な消費と生産
 - 17 パートナーシップを強化
- 多様な人財が活躍できる職場環境の整備
 - 4 質の高い雇用を創出
 - 5 性別平等
 - 8 持続可能な消費と生産
 - 10 公平な社会と包摂
 - 16 平和と公正な社会



1 サステナブルファイナンスの取組み

環境・社会課題の解決に貢献するため、お客さまのサステナビリティへの取組みを金融面から後押ししています。
【サステナブルファイナンスの実行目標】
累計実行目標 3,000億円
対象期間
2023年4月1日～2030年12月31日



2 「改正電子帳簿保存法対応セミナー」を開催

2023年7月、当行、幡多信用金庫等の共催で、改正電子帳簿保存法への対応を検討中の事業者さまを対象にセミナーを開催しました。
今後も、事業者さまのデジタル化促進に向けて取り組んでまいります。



3 大和証券との業務提携スタート

2023年4月、当行と大和証券との協業を担う「ファイナンシャルアドバイザー部」の活動をスタートさせました。
今後、お客さまに対して最適な情報・サービスを提供し、最善のパートナーとなることを目指します。



4 人事制度の改定

2023年4月より新人事制度をスタートさせました。従業者が性別や年齢等に関わらず、その個性と能力を十分に発揮し、やりがい・働きがいを感ぜながら活躍できる環境を整えてまいります。
【主な内容】
・「コース別制度」の導入
・「役割等級制度」の導入 など